

よしき新聞

第8号
発行・編集
岡村よしき後援会
佐倉市中志津6-15-17
TEL043(488)0229

3月議会の報告!

地域防災・環境影響・高齢虐待

携帯電話へ災害・犯罪情報の送信

問「市内では、増加する窃盗犯罪を防止するため、自治会等を中心に自主防犯組織を立ち上げ防犯パトロールを行う団体が増えるなど、地域の防犯活動が活発になって参りました。財団法人防犯研究センターの調査では侵入犯罪者の約6割が「声をかけられたので犯行をあきらめた」と答えています。今後、さらに地域住民による犯罪情報の共有が住民相互の注意喚起につながり防犯に役立つと考える。また、災害に関する

問「市内では、増加する窃盗犯罪を防止するため、自治会等を中心に自主防犯組織を立ち上げ防犯パトロールを行う団体が増えるなど、地域の防犯活動が活発になって参りました。財団法人防犯研究センターの調査では侵入犯罪者の約6割が「声をかけられたので犯行をあきらめた」と答えています。今後、さらに地域住民による犯罪情報の共有が住民相互の注意喚起につながり防犯に役立つと考える。また、災害に関する

問「佐倉市環境基本計画に示されている生活環境要素のうち地質（土壌）について、地質環境学者の調査によると千葉県では液状化現象による陥没・隆起の被害が起こる可能性が危惧されており、切土、盛土、埋立等により、もとの地形・地質に変化が加えられた場所が危険とされている。防災の上からも重要であり、開発

環境アセスメント制度について

問「佐倉市環境基本計画に示されている生活環境要素のうち地質（土壌）について、地質環境学者の調査によると千葉県では液状化現象による陥没・隆起の被害が起こる可能性が危惧されており、切土、盛土、埋立等により、もとの地形・地質に変化が加えられた場所が危険とされている。防災の上からも重要であり、開発

問「前兵庫県知事の貝原敏氏は、阪神・淡路大震災の体験から、防災と減災の重要性を実感した。そして家庭や地域・職場等の災害現場において実際に役立つ知識と技術が効果的に発揮されることを目的にNPO日本防災士機構を設立、防災士を育成している。

防災士の育成について

問「前兵庫県知事の貝原敏氏は、阪神・淡路大震災の体験から、防災と減災の重要性を実感した。そして家庭や地域・職場等の災害現場において実際に役立つ知識と技術が効果的に発揮されることを目的にNPO日本防災士機構を設立、防災士を育成している。

問「家庭や施設内における高齢者虐待が社会問題化している。虐待の背景には限界を越える介護へのストレスや複雑な家庭内の人間関係なども含まれており、介護家族を含ま

高齢者虐待ネットワークについて

問「家庭や施設内における高齢者虐待が社会問題化している。虐待の背景には限界を越える介護へのストレスや複雑な家庭内の人間関係なども含まれており、介護家族を含ま

問「家庭や施設内における高齢者虐待が社会問題化している。虐待の背景には限界を越える介護へのストレスや複雑な家庭内の人間関係なども含まれており、介護家族を含ま

岡村よしき 後援会より



佐倉市議会議員 岡村よしきは市民の皆様の声に真剣に耳を傾け、いきいきとした住み良いまちづくりに全力でがんばっています。さまざまなご意見・ご要望を、身近なところからお寄せいただきますよう、お願い申し上げます。暮らしのご相談もお気軽にどうぞ！

岡村よしき 連絡先
043(488)0229 FAX兼用
E-mail okamura@catv296.ne.jp
URL http://www.e-giin.net/okamura/